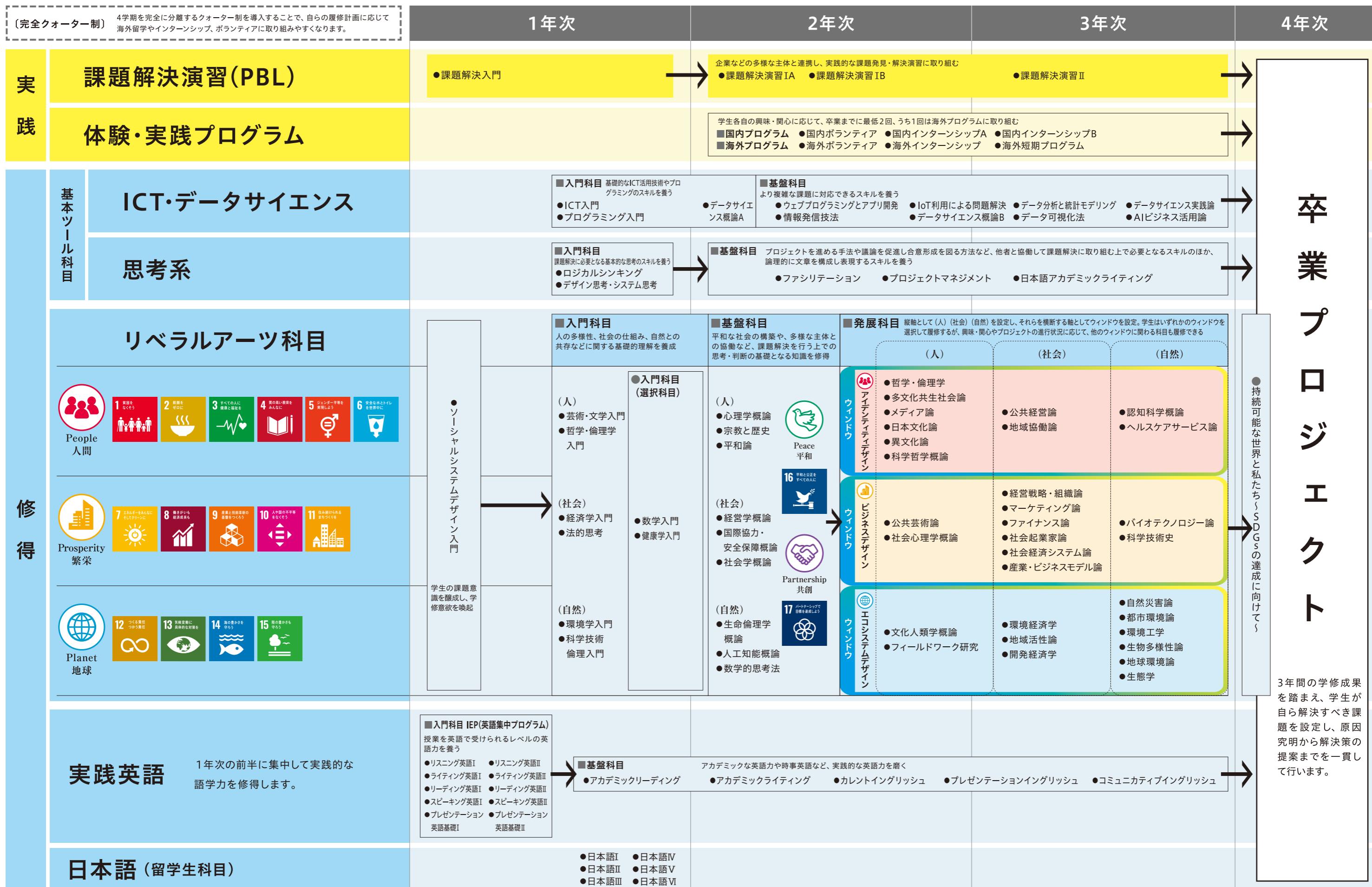


「修得」と「実践」で構成するカリキュラム体系



卒業プロジェクトと想定される進路

Aさんの場合

人と人とのより良い関わりを築きたい。

研究テーマ例

姉妹・友好都市との連携の推進や、産学官交流を通じて地域活性化への貢献ができないか

想定される進路

公共団体や、社会貢献活動を行う団体の企画・経営・事業部門、国際機関、国際NGOなど

アイデンティティデザイン

将来の夢
英語力を磨いて、海外の人たちとつながる仕事ができたらいいな

体験・実践活動
海外事業を開拓する企業と連携した、海外ボランティアに参加

Bさんの場合

社会を進化させる仕組みづくりに貢献したい。

研究テーマ例

宮島などに来る外国人観光客向けナビゲーションシステムアプリを開発できないか

想定される進路

グローバルに展開するものづくり企業・サービス産業の企画・事業部門など

ビジネスデザイン

将来の夢
新しいシステムやサービスを開発する会社を立ち上げたい

体験・実践活動
ICT企業でのインターンシップに参加

Cさんの場合

自然との共存で豊かな生活をつくりたい。

研究テーマ例

瀬戸内海における、牡蠣の自浄作用を活用した水質改善技術を、途上国で困りのない水の確保に苦しんでいる人々のために使えないか

想定される進路

インフラ産業や環境に配慮した事業展開を志向する企業の企画部門など

エコシステムデザイン

将来の夢
発達途上国の女性や子ども達を助ける仕事がしたいなあ

体験・実践活動
海外の協定校へ交換留学

「ポート(port:港)」による学生支援

学生40人（1学年10人×4学年）程度を専門分野の異なる教員2人が担任する「ポート」を設け、学生支援の柱とします。教員2人の研究室と学生が滞在する部屋を隣接配置することで、日常的に教員と学生がコミュニケーションを取り、学修計画の立て方や履修科目の選択、学修方法についての指導・助言を受けやすい環境を整えます。



キャリア形成支援

ジャンプスタートワークショップ

入学直後に、およそ1週間かけてジャンプスタートワークショップを行います。学生が入学までの生活や学習を振り返り、将来のキャリアプランやライフプランについて考える機会とします。また、このワークショップで集中講義として実施する「課題解決入門」や「ソーシャルシステムデザイン入門」で、社会課題に対する当事者意識を醸成します。

学生支援×コーチング

学生が卒業後のキャリア像を明確にイメージできるよう、コーチングスキルをもつ本学職員などが「ナビゲーター」として、一人一人の学びに寄り添う環境を整えます。学生が想定する進路に必要となるコンピテンシーが効率的に身につくよう、学生の履修計画の策定などをサポートします。

イブニングラウンジ

社会の第一線で活躍している人と学生が自由に意見交換できる場として、イブニングラウンジを設定し、学生のキャリア形成を支援します。また、企業など学外の人と学生が交流できるよう、キャンパス建物1階にプロジェクトワークスペースを整備し、キャリア意識の形成を促進します。

客員教授予定者

山口 周



1970年東京都生まれ。独立研究者、著作家、パブリックスピーカー。電通、BCGなどで戦略策定、文化政策、組織開発などに従事。著書に『ニュータイプの時代』『世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか?』『武器になる哲学』『ビジネスの未来』など。慶應義塾大学文学部哲学科、同大学院文学研究科修士課程修了。株式会社中川政七商店社外取締役、株式会社モバイルファクトリー社外取締役。

藤野 英人



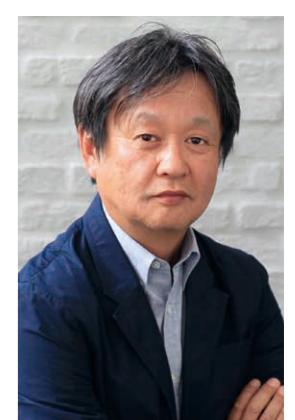
レオス・キャピタルワークス株式会社 代表取締役会長兼社長・最高投資責任者。1966年富山県生まれ。国内・外資大手資産運用会社でファンドマネージャーを歴任後、2003年レオス・キャピタルワークス創業。主に日本の成長企業に投資する株式投資信託「ひふみ投信」シリーズを運用。JPXアカデミーフェロー、東京理科大学上席特任教授、早稲田大学政治経済学部非常勤講師、一般社団法人投資信託協会理事。

前野 隆司



1984年東京工業大学卒業、1986年同大学修士課程修了。キヤノン株式会社、カリフォルニア大学バークレー校訪問研究員、ハーバード大学訪問教授などを経て現在慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授。慶應義塾大学ウェルビーイングリサーチセンター長兼任。博士（工学）。専門は、システムデザイン・マネジメント学、幸福学、幸福経営学など。

深澤 直人



プロダクトデザイナー。1956年山梨県生まれ。セイコーエプソン、ID Two（現IDEOサンフランシスコ）、IDEO東京オフィス立ち上げを経て、2003年にNAOTO FUKASAWA DESIGNを設立。人の想いを可視化する静かで力のあるデザインや思想に定評があり、国際的な企業のデザインを多数手がける。電子精密機器から家具、インテリア、建築に至るまで手がけるデザインの領域は幅広く多岐に渡る。多摩美術大学教授。日本民藝館館長。

学修環境



本学のキャンパスは15階建ての建物です。JR広島駅から徒歩約10分と通学における利便性が高く、市街地にありながら、静かで教育・研究に適した立地環境にあります。アクセスが良く、企業など多様な主体と連携しやすいため、質の高い学修プログラムを提供することができます。

キャンパスマップ

15F	校舎	叡啓トップ(イートインスペースなど)
14F		英語ラウンジ、ラーニングコモンズなど
13F		
12F		
11F		国際学生寮
10F		
9F		
8F	校舎	教室など
7F		
6F		教室、研究室、ポートなど
5F	校舎	
4F		
3F		PBL演習室、研究室、ポートなど
2F		図書室、事務室など
1F		プロジェクトワークスペースなど



1F プロジェクトワークスペース

叡啓大学の「顔」ともいるべき空間です。「新たな社会価値を創造する共創の<場>」をコンセプトとし、新しいものを生み出す創造力を刺激する空間として「ソーシャルシステムデザイン」の一端を体現しています。セミナーやワークショップをはじめとするイベントなどを開催できる「セミナーエリア」、企業や自治体関係者など、学生と地域の多様な主体との交流を図るための「コミュニケーションエリア」などを設けています。



9~13F 学生寮

徒歩0分の国際学生寮

大学キャンパスの9~13階を国際学生寮として提供します。

学びと生活が一体化した国際学生寮は、留学生と日本学生が共同生活を通じて、国際感覚を磨くとともに、多様なバックグラウンドに基づく価値観に触れることが多文化共生を学び、かつ、自主性を向上させるための実践的な教育の場です。

常駐の管理人は配置されず^{*}、各フロアの学生レジデント・アシスタント (RA)、スチューデント・アシスタント (SA) が中心となり、大学教職員とも日常的に連携しながら、入居者の寮生活をサポートします。そして、すべての入寮者の協力により、自らが寮生活の改善や向上に積極的に取り組み、国際学生寮を発展させていきます。

*エレベーター制御により、寮生以外は学生寮フロアに立ち入りできないよう配慮しています。

レジデント・アシスタント (RA)

各フロアに1名ずつ配置され、担当フロアの状況を確認し、大学事務局との定期的なコミュニケーションやフロアの交流活動を行います。2LDKユニットに1人で居住しますが、ユニットスペースの一部は、他の寮生との交流活動の場として共有していただきます。

スチューデント・アシスタント (SA)

寮生のみなさんが順番に役割を担う持ち回り制で、5名前後の担当グループの状況を確認し、グループの寮生が快適な生活を送れるように支援します。また、RAを補佐してフロアの交流活動も行っています。

入寮資格

叡啓大学の学生

※留学生及び交換留学生を優先します。また、県立広島大学の学生および交換留学生にも入寮枠を設ける予定です。

在寮期間

最長2年間

部屋タイプ、戸数、寮費など



1R



2LDK



1R内観イメージ



3LDK

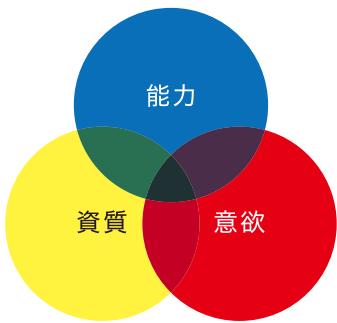
部屋タイプ (個室面積)	個室	ルームシェア		RA 2LDK 洋室・和室 (12.1~12.5m ²) 個室Aタイプ 洋室・和室 (18.2m ²) 個室Bタイプ 洋室・和室 (12.1~12.6m ²)
	1R (23.55m ²)	2LDK	3LDK	
戸数	74戸	5戸	5戸	5戸
入居者数/戸	1名	2名	3名	1名
寮費(月額) シェアタイプは 1名当たりの料金	46,000円	32,500円	37,000円	32,500円
共益費(月額)			約1,000円(概算) (共有フロア電気代、インターネット使用料)	46,000円

※その他、光熱水費(実費)などが必要です。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

求める学生像

次のような資質・能力・意欲を持った学生を広く国内外から受け入れます。



- 基本的な学力 ● 幅広い視野
- 国内外の様々な文化、歴史、社会や国際関係への強い関心と探究心
- 学ぶ意欲 ● 自らの能力の向上を目指す意欲
- 社会貢献意欲
- 将来を見据え、目的意識を持って学修に取り組もうとする姿勢
- 他者と積極的にコミュニケーションを行う姿勢
- 自ら先頭に立ち、他者を巻き込んで様々な課題に取り組もうとする姿勢

入試情報 [令和3(2021)年度入学者選抜]

入試区分	一般選抜	学校推薦型選抜	総合型選抜	留学生選抜
定員	10人	20人	50人	20人

学費など [令和3(2021)年度]

区分	広島県内出身者	広島県外出身者
入学料 (入学時負担)	282,000円	394,800円
授業料の年額		535,800円

※その他、体験・実践プログラム参加費、留学費用などが別途必要です。

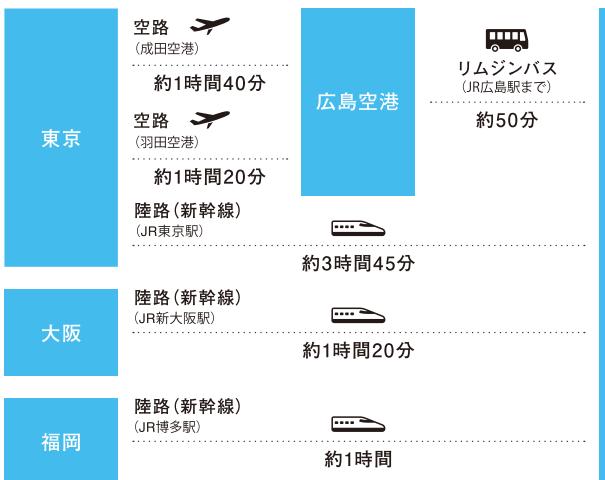
奨学金・減免制度

制度	対象	内容
国の高等教育の修学支援新制度	日本人学生	授業料及び入学料減免 給付型奨学金
日本学生支援機構貸与奨学金	日本人学生	第一種奨学金貸与(無利子) 第二種奨学金貸与(有利子)
	外国人学生	授業料半額減免
大学独自の授業料減免制度	日本人学生 (生計維持者の死亡、傷病などによる急変があった全学生)	授業料の全額または半額減免

※今後、変更が生じる可能性があります。

※いずれも採用にあたっては、家計基準、成績基準などを満たす必要があります。

アクセス



えい
けい
叡 啓 大 学
EIKEI UNIVERSITY OF HIROSHIMA

〒730-0016 広島市中区幟町1-5

TEL:082-225-6201 (代表)